

一般財団法人  
熊本県  
教育会館ニュース

発行所  
熊本市中央区九品寺1丁目11-4  
熊本県教育会館事務局  
TEL 096-372-3800  
編集・発行 岩田 智子  
印刷所 ホープ印刷株式会社

- 1・2面 教育文化事業
- 3・4面 平成26年度上期事業報告
- 5・6面 会館共済30次記念事業 わくわくツアー報告 便利文房具とペンケース セット当選者発表

平成26年度上期の事業進捗報告  
「事業計画通り着実に執行中」  
を理事会で確認  
(11月20日理事会)

11月20日に第8回(平成26年度第3回)理事会を開催し、平成26年度上期の事業報告・上期決算が承認され、上期の事業進捗については、計画通りに執行中であることが確認されました。一般財団法人に移行して2年目となりますが、公益目的の事業もきちんとすすめています。その主な事業は「教育文化事業」です。その内容を中心に報告いたします。

こころゆったりヒーリングセミナー  
たまには自分にごほうびを♡

忙しい毎日を通り過ぎて、ゆるやかな癒しの時間を過ごしたいという教職員に、ゆとりとした時間や自分を見つめ直す時間を提供する「こころゆったりヒーリングセミナー」を開催しています。今年度は、毎年1回8月に開催しています。今年度は、江崎百美子先生(熊本県臨床心理士会会長)に「心と身体を癒すリラクゼーション」の知識と技術の習得と体験を目的として、今年度は、江崎百美子先生(臨床心理士)の参加を待ちます。

ヒーリングセミナー

日時 8月11日(月)  
10:00～13:00  
会場 熊本県教育会館  
講演 「心と身体を癒すリラクゼーション」  
※心理療法(動作法)の知識と技術の習得と体験  
講師 江崎 百美子 先生  
(臨床心理士)



育児休業者のための「カムバックセミナー」も今回7回目となりました。県下各地から54名(託児51名)の参加があり、県教委学校人事課及び公立学校共済組合から「育児等に関する諸制度の活用」や「共済組合関係」について、詳しくご講演いただきました。また今年度はこれまで要望が多かった「育児休業体験者のお話」をしていただく場も設けることができました。今後の現場復帰に向け、多くの情報に触れることができるセミナーとなりました。ティータイムは、お互いの思いを共有できる、楽しい歓談の場となりました。

「カムバックセミナー」の補完として、平成24年度下期から開催を始めた。子育て中のパパやママの情報交換の場として提供しています。原則として、毎月1回第2水曜日に開催しています。お申し込みや詳しい内容は「会館ホームページ」で確認ください。

育児休業者のための「カムバックセミナー」も今回7回目となりました。県下各地から54名(託児51名)の参加があり、県教委学校人事課及び公立学校共済組合から「育児等に関する諸制度の活用」や「共済組合関係」について、詳しくご講演いただきました。また今年度はこれまで要望が多かった「育児休業体験者のお話」をしていただく場も設けることができました。今後の現場復帰に向け、多くの情報に触れることができるセミナーとなりました。ティータイムは、お互いの思いを共有できる、楽しい歓談の場となりました。

カムバックセミナー・次第

期日:11月12日(水) 会場:熊本市・火の国ハイム  
●開会 13:30～  
セミナー①「育児等に関する諸制度の活用について」  
講師 学校人事課(川附参事、村山参事)  
セミナー②「共済組合関係について」  
講師 福利厚生室・公立学校共済組合 柿原参事  
ティータイム 「育児休業体験者のお話」  
嘉島中学校 門田教諭  
お茶をしながら、質問や情報交換  
●閉会 16:00～



育児休業者のための「カムバックセミナー」今年も大好評

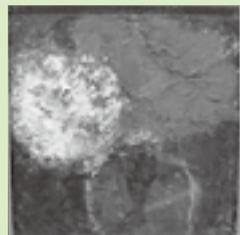
アートのひろば

平成26年10月から第9期の企画展がスタートしました。来月5月までの出品者(予定)は以下の通りです。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。

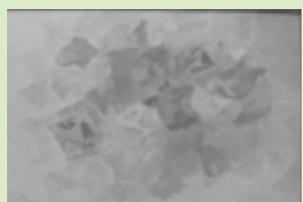
- 第9期(平成26年10月～27年5月)
- ・10月期は、作本浩一氏(玉名市)の油彩画展
  - ・11月期は、境屋佐代子氏(宇土市) 川本美美子氏(宇城市)の油彩画展
  - ・12月期は、梨本マサミ氏(熊本市)
  - ・1月期は、横山博之氏(熊本市)
  - ・2月期は、中村公一氏(天草市)
  - ・3月期は、石井小夜子氏(熊本市)
  - ・4月期は、福田次子氏(宇城市)
  - ・5月期は、南洋子氏(熊本市)



11月度 境屋佐代子



10月度 作本浩一



11月度 川本美美子

●かるた・将棋  
日本の伝統文化の振興のため、県かるた協会、日本将棋連盟熊本県支部が行う大会や練習会のために年間約30回会場を無償提供しています。2月には「小中学校小倉百人一首かるた競技大会」を県教育委員会や熊本教育委員会、熊日、熊本放送と共に後援します。(募集要項は次ページ参照)

●教育相談  
教職員対象の電話相談室「レモンガラス」を毎週火曜日19時～22時に開設しています。秘密は厳守です。お気軽に電話ください。(096・372・3810)  
なお、これまで支援していただきましたNPO法人「ハートラインくまもと」の子どもの電話相談活動は現在ハートライン事務局の都合で休止になっています。

# 『第27回熊本県小中学校 小倉百人一首かるた競技大会』の ご案内



**主催** 熊本県かるた協会  
**後援** 熊本県教育委員会 熊本市教育委員会  
 熊本県教育会館 熊本日日新聞 熊本放送  
**期日** 平成27年2月22日(日)  
 ・9時受付 ・9時半開会(午後4時終了予定)  
**会場** 熊本県教育会館5階ホール  
 熊本市中心区九品寺1-11-4  
 (TEL 096-372-3800)

**対象** 県内小中学生  
**試合形式** ①3人1組による源平戦(選手3名)  
 ②参加チーム数により、トーナメントかリーグ戦  
 ※詳細は熊本県かるた協会ホームページに掲載

**参加区分** 中学校の部  
 小学校の部(上級・中級・初級の部)  
 (1) 上級—全国大会個人戦E級入賞者、  
 D級以上出場者のいるチームや  
 3人とも百首覚えているチーム。  
 (2) 中級—1人または2人百首覚えているチーム  
 (3) 初級—3人とも百首覚えていないチーム

**表彰** 優勝、準優勝、3位  
**参加料** 無料  
**申込要領** 平成27年2月13日(金)までに、必要事項を  
 記入した申込書を下記宛先へ、メール又は郵便  
 でお送り下さい。  
 ※各校2チームまで 参加申し込み多数の場合は抽選  
 ※児童・生徒だけの参加はご遠慮ください。  
 ※やむを得ずチーム人数が2名になっても出場できます。

## 申し込み・問い合わせ先

高橋 章夫

〒862-0924 熊本市中心区帯山5-7-13  
 TEL 090-5475-6628  
 Eメール: takahasi@mxt.mesh.ne.jp

# 教育会館学校寄席・ホール寄席

## 学校寄席…大勢録

●3校での会館学校寄席  
 ●会館共済記念事業として  
 ホール寄席も開催

『教育会館寄席』の開催は今年で6年目となりました。学校での開催は5年目となり、今年も3校で開催しました。学校の協力で、今年も充実した会館寄席となりました。保護者や地域の方にも参加を呼び掛けられ、地域と学校の連携の一助にもなつたのではないかとともに思います。ホール寄席は3年ぶりの開催となりましたが、160名を超える参加があり、日本の伝統文化芸能に触れ、心温まる楽しい一時を過ごしました。



11月27日(木)14:10～  
**玉名市立綱小学校**  
 児童140人 教職員10人  
 保護者・地域の方10人



11月26日(水)13:30～  
**水俣市立湯出小学校**  
 児童44人 教職員16人  
 保護者・地域の方36人



11月29日(土)12:30～  
**熊本市国際交流会館**  
 会館共済30周年記念事業  
 教職員・退職者の方160人



11月28日(金)13:20～  
**宇土市立綱田中学校**  
 生徒60人 教職員10人  
 保護者・地域の方10人

**来年度の「会館寄席」について**  
 来年度の開催について現在検討中です。詳細につきましては、平成27年1月中旬頃に『教育会館ホームページ』に掲載する予定にしています。なお、お問い合わせ等ございましたら、教育会館までご連絡ください。

### 会館ホール寄席・次第

開場 12:00 開演・開会行事 12:30  
 公演 ①落語「ちりとてちん」、  
 ②寄席の唄  
 ③落語「堪忍袋」～開催校よりの報告  
 ④太神楽  
 ⑤落語「抜け雀」  
 抽選会・閉会行事 15:30

### 会館学校寄席・次第

打合せ・準備 11:30～  
 開会行事 (開始は学校による)  
 公演 ①寄席ばやしの実演、  
 ②落語「子ほめ」  
 ③太神楽  
 ④落語「初天神」  
 閉会行事 ～15:20前後

### 出演者の皆さん

【落語】  
 柳家 さん喬  
 柳家 喬之助  
 【太神楽】  
 鏡味 仙三  
 【三味線】  
 太田 その



小川工業高校

教育会館設立25周年を記念して平成2年(1990年)から始めた図書券の寄贈を継続しました。これまでの25年間で県内のべ571校(小中学校471校、内重点校30校、県立学校100校、内重点校21校)に3,110万円寄贈しました。平成23年(2011年)には東北大地震の被災校128校に300万円を寄贈しておりますので、寄贈校総数699校、寄贈総額3,410万円となりました。  
 今年度も7・8月に寄贈校26校全てを訪問して寄贈しました。平成26年度の寄贈校は、下記の通りです。  
 (○は読書重点校1年目、◎は2年目)

## 図書寄贈

### 地区ごとの寄贈校

- 〔荒玉〕 大浜小、菊水中
- 〔山鹿〕 稲田小
- 〔菊池〕 大津南小、  
菊池北中
- 〔阿蘇〕 長陽中
- 〔熊本〕 河内小、小島小、  
吉松小、山東小、  
碩台小、植木北中
- 〔上益城〕 京陵中清水ヶ丘分校  
蘇陽南小
- 〔宇城〕 不知火中
- 〔八代〕 宮地小
- 〔人球〕 黒肥地小
- 〔水声〕 津奈木中
- 〔天草〕 新和小、苓北中
- 〔県立〕 〇天草高校倉岳校  
〇苓洋高校  
〇小国高校  
〇鹿本商工高校  
〇菊池農業高校  
〇小川工業高校



新和小学校

平成26年度  
上半期事業報告

1. 財政運営

(1) 会館の基本資金である会館建設基金(出資金)については、出資依頼を中止しています。そのため、新たな出資者はありませんでした。出資金の返済は、定年退職者には平成25年度から年度内に返済するようにしましたので、今年度に入ってから返済は148人(小中定年26人、若年90人、県立定年7人、若年15人、死亡他10人)、1,476,000円でした。この結果出資金の残額は92,225,000円となりました。

(2) 地代家賃は、100%納入されています。  
(3) 会議室賃料は、若干の減少傾向で推移しています。前年同期に比べ、出資者の利用件数が13%の減、一般の利用件数は9%の減となっています。会館共済30次キャンペーンの推進本部や記念事業の準備のための会議室利用の影響もあります。

(4) 会館共済事業の集金手数料は約1,400万円と前年より減少しています。会館共済の特別給付は、前年よりやや増加傾向です。また満期祝金は保障期間の5年延長でしばらく発生していませんでしたが、今年度より再び給付が始まりました。なお退職祝金は10月に

給付しています。  
(5) 会館経営の安定化のための各種引当を行います。会館共済30次キャンペーンで記念事業準備金から500万円を取り崩しました。退職給与引当以外は、経営状況を勘案し年度末に引き当てます。

(6) 会計処理は「区分経理」により「継続事業(公益目的事業)」の適正な執行が必要で、そのため、ユーエス会計社(吉永公認会計士事務所)との契約を継続し、適正な処理と円滑な執行に努めています。

2. 管理業務

(1) 夜間や休日の管理警備は、3名と業務委託契約を結び、会館を常時使用できるようにしています。  
(2) 会館閉鎖は12月29日から1月3日までの6日間です。

(3) 安全管理及び設備・備品の保守については、専門業者と保守契約を結び行っています。  
(4) 火災の未然防止と万一の災害に備えるため、4月17日に防火対策委員会を開催して、防火管理組織・自衛消防組織を編成するとともに、防災年間計画を策定・確認しました。

第1回目の避難訓練は、5月30日に「白川校区第5・7町内と教育会館の第3回合同避難訓練」として実施しました。今回は地域の方を主体とした災害時の一時

避難場所提供における施設利用を中心に行いました。また防災士でもある自治会長が講師となられ、AEDの使い方の講習会も行いました。専門業者による消防設備の点検は9月5日に実施しました。

(4) 建物の保守関係としては、1階トイレ下ピットの漏水は毎月の点検とポンプにて汲み出しで対応しています。立体駐車場のボルトの緩み対策は、点検等を継続しています。2階の会議室のスライディングウォールが故障し、修理を行いました。電設保守では、動力用変圧器の絶縁診断値が低下し、絶縁油を交換することになっています。

「第2回大規模改修委員会」を4月18日に開催し、空調、省エネルギー等の中長期的な検討を始めています。

(5) 「教育会館ニュース」を4月(会館共済30次記念特集号)と7月に発行し、会館の事業等の広報に努めま

した。また、ホームページを活用して情報の開示と発信に努めました。

3. 福祉共済事業

(1) 会館共済I型「遺族生活給付金共済」「医療プラン」「介護プラン」

発足30年目を迎えた会館共済は、新規加入者が235名で加入者総数が10,981名となりました。前年より476名の減でした。導入4年目の「介護プラン」は、昨年度3,071名から235名増の3,306名となりました。「医療プラン」は、発足後12年間加入者が増加し続けていましたが、平成24年度より3年続けて減少となり、昨年度より214名減の5,344名となりました。

加入者の死亡に伴う遺族生活給付金については、平成25共済年度(平成25年9月1日〜平成26年8月31日)は、死亡11人(前年度12人)で給付総額は1億4,500万円(同1億3,500万円)でした。また、医療プランの給付は172件(同182件)で給付総額は1,346万7,000円(同1,688万2,000円)でした。医療給付は概ね安定しています。

会館の特別給付金(会計年度、平成26年4月1日〜平成27年3月31日)は申請期間を3年間に延長して5年目となりました。特別給

付金は、申請期間を3年間延長が落ち着いてきたのか、年間給付額が以前より少なくなっています。

(2) 会館共済II型(貯蓄型生涯保障共済)

新規加入者は8名、退職等により43名の減で加入者総数は818名(前年度861名)になりました。漸減状況が続いています。

(3) 傷害プラン  
第22次より導入した「傷害プラン」の新規加入者は5名で、加入者総数は129名(前年度127名)となりました。100名を下回ると保険料テーブルがアップし、掛金変更を余儀なくされます。制度の見直しを含め対応が必要となります。

(4) 会館共済特別給付金の申請に対しては、給付の適正・迅速化を図るために、給付審査委員会を毎月2回開催しています。

(5) 共済事業の制度や運営のあり方等については、制度検討委員会で検討を行っています。30次より、再任用の義務化に向けてのことも考慮して在職中の方は65歳6カ月まで新規加入を可能にし、また特別給付金についても出産祝金を誕生祝金にリニューアルし、医療プランの日帰り入院を保障する制度の導入を行いました。

個人記念品として「ハイパー・ハサミ」を加入者全員に配布しました。

(7) 記念抽選会を実施し、申し込まれた加入者の中から「太陽生命品川ビル訪問と東京デイズニールゾートの旅」(7月27・29日)を5組、「太陽生命福岡訪問とソフ

トバンク(野球)観戦の旅」(8月8・9日)を10組、「熊本城散策と武士料理の旅」(11月8日)を15組の3つ



便利文房具

の賞の当選者を決めました。7月、8月、11月に行った3つの旅は大変喜んでいただきました。また加入者全員を対象として、「便利文房具とペンケースのセット」300名の当選者を選び、12月の会館ニュース紙面で発表を行います。

記念公演としての「会館ホール寄席」は、100名を超える申し込みがあり、11月29日に熊本市国際交流会館で行います。

4. 教育文化事業

(1)教育会館設立25周年を記念して始めた図書券の寄贈を継続しました。これまでの26年間で県内のべ571校に寄贈しました。今年度も寄贈校26校全てを訪問して寄贈しました。これまでの寄贈総額は3,110万円です。

(2)「会館共済第25次キャンペーン企画」として行った教育会館寄席は、学校の児童生徒に対して是非行ってほしいという声から、教育会館学校寄席を開催して5年目になりました。「会館ニュース」や「ホームページ」にて公募し、今年は3校で開催します。また会館共済30次記念事業として今年度は、教育会館ホール寄席も開催します。

(3)熊本県かるた協会及び日本将棋連盟熊本県支部の事業を支援し、日本の伝統文化や芸能の振興を図るため、月1回の練習会や大会等に会場を無料で提供しています。

2月には熊本県かるた協会主催の「第27回熊本県中学校小倉百人首かるた競技大会」が開催の予定です。教育会館は、熊本県教育委員会等と共に後援します。

(4)会館新築移転10周年を記念して、平成18年8月より「教育会館アートのひろば」を開催しています。熊本教育に関係深い方の作品を、教育会館玄関ホールに展示しています。

(5)その他の教育文化事業として、メンタルヘルス「こころゆったり講座」を8月11日(月)に教育会館で開催し、臨床心理士の江崎百美子先生(熊本県臨床心理士会会長)のご講演「心と身体を癒すリラクゼーション」と昼食でゆっくりした時間を過ごしてもらいました。参加者は18名でした。育児休業者現場復帰支援「カムバックセミナー」を11月12日(水)に火の国ハイツで開催しました。県教育委員会学校人事課の川附参事、村山参事のご講演「育児等に関する諸制度の活用について」と教育政策課福利用厚生室の柿原参事のご講演「共済組合関係」をしていただきました。また今年度はこれまで要望が多かった「育児休業経験者のお話」を嘉島中の門田教諭にしていただきました。その後ティータイムを楽しんでもらいました。参加者は54名で、託児は51名でした。

また、18歳までの子どもの電話相談活動を行っているNPO法人「ハートライオン」(現在は事務局の都合により休止中)を支援するとともに、教職員向けの電話相談室「レモンガラス」を毎週火曜日に開設しています。

5. 事務受託事業(熊本県教職員厚生情報センター)

(1)請求・収納業務

小中学校教職員を主な対象として、個人情報等の適正管理及び運用体制を構築することや「ワンストップ」対応による教職員の福利厚生への向上を図ることを目的にした「熊本県教職員厚生情報センター」は、平成26年3月より本格稼働し、請求書発行及び利用代金の収納についてはこれまでのところ大きなトラブルもなく順調に運用できています。

(2)センターの組織及び運営センターは、その設立団体である生協、県教組、会館の3団体で、協同して運営にあたることでやってきました。これは平成26年3月の3団体の代表者で構成するセンター運営委員会が確認した「業務委託は結ぶが、人件費に関しては3団体から専任業務者や団体業務者を出し協力してセンター運営を行い、1年間の試行時期を明け、より良い運営を作り上げていく」ということに基づいたものでした。5月2日に今年度の第1回センター運営委員会を開催し、昨年度の事業状況や今年度の事業計画を確認しました。

しかし協同で行うことにしているため、業務のやり方、勤務状況や指揮命令系統の違い等の運営の課題が生じています。またシステム保守、セキュリティ等課題もあります。8月19日に第2回運営委員会、9月5日に第3回運営委員会を開

催し、その課題を協議し、「センターの組織及び運営等に関する検討委員会」を立ち上げ、その中で今後の方針について検討をしていくことになりました。10月23日に第4回運営委員会を開催し、検討委員会からの報告がなされ、平成27年度からは、業務委託契約に基づき教育会館が運営主体となる方向性が確認されました。

その他の議案

(3)10月28日の監事会においてセンターの現状の報告を行いました。センターの監査体制については、今後ユース会計社やセンターシステム委託先のKISと協議し、その構築を図っていくことにします。

定年延長は時代の要請となつています。教育現場でも再任用や特別臨採等の実質的定年延長がすすまられています。それに応じ、会館の役員定年延長を行うための改正案を決め、来年2月の評議員会で審議していただくことにしました。また現在の理事会の定数は8名で定款に定める理事定数の下限ぎりぎりです、万一の場合に運営に支障をきたす恐れがあり、来年度より定数を増やすことを決議しました。厚生情報センターにかかわっては、来年度から運営主体が会館になる方向性やそれに伴う規程等の確認を行いました。

『会館共済』第30次記念事業のお礼 「みなさんの優しい気持ちから生まれました。おかげさまで30周年！」

今年度、『会館共済』は30周年の記念の年を迎えました。これも「お互いの助け合い」という皆様の優しい気持ちに支えられてきた賜物であり、厚くお礼を申し上げます。昭和60年に教職員の相互扶助を目的に『会館共済』の制度を作り、当初の「会館I型・生活保障(死亡・高度障害)」から、これまでの30年という年月の間に、「会館II型・年金」、「医療プラン」、「介護保障」と保障制度の充実をすすめてまいりましたし、教育会館の特別給付も内容の充実を図ってきました。30次にあたっては、以下の3つの制度改定を行っております。(詳細はパンフレットでご確認ください)

①I型生活保障・介護保障・医療プランは、在職中の方は65歳6ヵ月まで新規加入が可能に ②I型医療プランは、これまでの1泊2日からの保障を日帰り入院からの保障に(会館の特別給付) ③出産祝金を誕生祝金にリニューアルし誕生人数や男性にも対応(会館の特別給付)

第30次記念事業として、感謝の思いを込めているいろいろな記念イベントを実施いたしました。

企画1 学校への記念品贈呈：便利なアイデア文房具を集めてボックスに入れてお届けしました。県下全ての公立の学校にお届けできました。

企画2 加入者への記念品贈呈：とても使いやすい「ハイパーハサミ」を、加入者全員の方にお届けすることができました。

企画3 意見募集：「会館共済」についての意見を募集しましたが、残念ながら応募がありませんでした。(なおご意見・ご要望等がありましたら、いつでも承っておりますので会館まで連絡下さい。)

企画4 記念抽選会の開催：「わくわくツアー」として3つの旅を応募者の中から計30組60名の方にプレゼントしました。(その状況はP5を参照)また便利文房具とペンケースのセットを加入者の中から300名の方にお送りします。(当選者はP6参照)

企画5 教育会館ホール寄席：30次の記念公演として熊本市国際交流会館で実施しました。約160名の参加で、楽しい一時を過ごせました。

『会館共済』第31次キャンペーンは平成27年5月から6月の予定です。これからもどうぞよろしくお願い致します。

# 会館共済30周年記念 わくわくツアー

みなさんの優しい気持ちから生まれた会館共済  
おかげさまで30周年を迎えました  
～感謝の思いを込めて記念事業を展開しました～

## A 太陽生命品川ビル訪問と 東京ディズニーリゾートの旅



- 【7月27日(日)】
  - 7:50 熊本空港集合・出発式
  - 8:50 熊本空港出発
  - 10:20 羽田空港着
  - 12:00 太陽生命品川ビル着
  - ライフプランセミナー
  - 13:00 昼食会
  - 14:30 ホテル着～フリータイム
- 【28日(月)】終日 フリータイム  
(ディズニーリゾートへ)
- 【29日(火)】午後まで フリータイム
  - 16:45 羽田空港集合
  - 17:45 羽田空港発
  - 19:40 熊本空港着・解団式

### ツアーの感想 大山 克憲 様 (松橋西支援学校)

このたびは「わくわくツアー」に参加させていただきありがとうございました。久しぶりの東京訪問でとても楽しく過ごすことができました。太陽生命東京本社では立派な高層ビル内の会社に驚き、会社について詳しくお話をさせていただき多くのことを知ることができました。4回目のディズニーランドでしたが、猛暑の中、人ごみにもまれながら1日はあっという間に過ぎ気が付けば閉園時間の22時になっていました。今回の2泊3日の旅行に参加したことで、忙しい日常をしばし忘れてリフレッシュすることができました。ありがとうございました。

## B 太陽生命福岡ビル訪問と ソフトバンク(野球)観戦の旅

- 【8月8日(金)】
  - ～新幹線で(各自)
  - 14:00 博多駅集合・出発式
  - 14:30 太陽生命福岡ビル着
  - ライフプランセミナー
  - 16:00 博多バスターミナル出発
  - 16:30 ホテル着・諸連絡
  - 17:30 福岡ヤフオクドーム入場
  - 18:30 野球観戦(お弁当)
  - 21:30 解散式
- 【8月9日(土)】終日 フリータイム  
～新幹線で帰熊(各自)

### ツアーの感想 小山 和美 様 (退職者)

「わくわくツアー」にご案内いただきありがとうございます。大変楽しいツアーでした。

日頃なかなか観戦できないプロ野球の試合は、生でしか味わえない迫力がありました。テレビ観戦では、テレビ局の意図で特定の映像を流しますが、生の観戦では、それぞれの選手がワンプレイごとに巧みに連携している様子が見られ、大変感動しました。

また、「会館共済」の詳細について、具体的な説明の場があり、質疑応答の時間もとられ、「教職員同士の助け合いの制度」の意味がよくわかりました。重ねて御礼を申し上げます。

今回の「わくわくツアー」を企画・運営なされました多くの皆様に御礼を申し上げ、ツアーの感想とします。



## C 秋満喫 熊本城散策と武士料理(本丸御膳)の旅

### ツアーの感想 北川 純子 様 (武蔵中学校)

- 【11月8日(土)】
  - 11:00 崇城大学市民ホール前集合・出発式
  - 11:10 熊本城散策(熊本城内)
  - くまもとよかとこ案内人の会のガイドのもと、3つの班で
  - 13:30 会食(本丸御膳)
  - 本丸御殿大台所2階ガイドの方々と一緒に
  - お話し聞きながら
  - 14:30 解散式

今回、「わくわくツアー」(熊本城と武士料理の旅)に夫と共に参加し、思いがけず、ステキな秋の半日を過ごさせていただきましたことに、心より感謝申し上げます。二人とも熊本生まれ、熊本育ち。幼い頃から遠足や写生大会でしばしば訪れたことのあるなじみの場所。参加するまでは、見慣れた場所に行き、徐々に体を動かしておいしいものをいただきに行く、といった程度の気持ちでした。

当日は、うすぐもりの穏やかな天気。休日は家ですごすことの多い私は、夫と二人でバスに乗るのも久しぶりで、近くに出かけるのに、旅気分になりました。集合場所へ着き、皆さんで記念撮影をして、観光ガイドさんの案内で熊本城へ。今回、初めて「櫓方門」から入場、今まで見たことのない光景が広がり、まるで初めて訪れた観光地にいるような気分になりました。広々とした庭、壮大な石垣、そびえ立つ熊本城。軽妙で詳しくわかりやすいガイドさんの説明を

聴きながら、熊本城について新たな発見、感動の連続でした。今まで見慣れていたはずの熊本城が、こんなに魅力的だったということ、そして熊本城の近くに住んでいながらよく知らなかったということを知られました。特に今回、宇土櫓の中に初めて入り、昔のままの薄暗い板張りの室内は、今にも武士が出てきそうでした。次々に新鮮な感動の連続で、あっという間に時が流れていきました。最後は武士料理を本丸御殿でいただき、予想以上のおいしさに大満足しました。

約3時間の短いツアーでしたが、大変なかみの濃いもので、すてきな思い出ができました。又私たちの郷土熊本にはこんなすごい観光地があるのだということを知ることができて感動しました。そのすばらしい魅力を私たち地元人間はもつと知るべきだということを感じました。

最後になりましたが、今回、このようなすてきなツアーに参加させていただきました教育会館のスタッフの皆様、ツアーガイドの皆様、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。こんどは、プライベートで春の桜の時期には是非、訪れたいです！



会館共済30周年記念 ~みなさんの優しい気持ちから生まれた会館共済 おかげさまで30周年を迎えました~

感謝の気持ちを込めて……

便利文房具とペンケースセット 当選者発表(300名)

おめでとうございます! ございます!

小中学校(熊本市区)

- 出水中学校 本田 隆敏 様
出水小学校 上田 常代 様
藤園中学校 宮川 千穂 様
京陵中学校 小原 憲子 様
竜南中学校 堤 大輔 様
湖東中学校 大森 壽幸 様
託麻中学校 田中 正美 様
帯山中学校 谷端 秀孝 様
錦ヶ丘中学校 井上 唯美 様
西原中学校 田上 博文 様
出水南中学校 西村 正美 様
清水中学校 徳永 貴子 様
長嶺中学校 山本 博 様
飽田中学校 西川 尚美 様
北部中学校 長尾 浩 様
東田中学校 久保野直子 様
龍田中学校 池田 隆夫 様
鹿南中学校 坂田 由美子 様
碩台小学校 太田 理会 様
一新小学校 東 奈美子 様
大江小学校 西 瑞徳 様
春日小学校 柏野 勝広 様
花園小学校 小澤 嘉子 様
出水小学校 村上洋一郎 様
砂吹小学校 宮崎 謙二 様
清水小学校 丸山 淳子 様
尾ノ上小学校 北森麻衣子 様
力合小学校 田平 拓也 様
城山小学校 毎床栄一郎 様
秋津小学校 清水志保美 様
龍田小学校 古田翔太郎 様
帯山小学校 美坂 昌宏 様
若葉小学校 田中ハツミ 様
高平台小学校 阿部 一貴 様
託麻北小学校 松川 誠 様
託麻東小学校 浦上美佐子 様
麻生田小学校 徳永由美子 様
月出小学校 吉里 育代 様
城南小学校 陳内 和浩 様
弓削小学校 川淵 郁子 様
山ノ内小学校 佐藤 広子 様
長嶺小学校 松永 浩治 様
西里小学校 三嶋あゆみ 様
飽田南小学校 荒川美穂子 様
川口小学校 五嶋 改藏 様
豊富小学校 川瀬 和子 様
富田小学校 橋口美津子 様
田原小学校 満崎 高宏 様
山東小学校 鳥井 昭宏 様
田迎西小学校 富永千佳子 様
熊大附属小学校 藤本 裕人 様

小中学校(宇城地区)

- 鶴城中学校 大橋 勇一 様
網田中学校 今村 邦子 様
松橋中学校 古庄久美子 様
小川中学校 鎌田千恵美 様
宇土小学校 中島 順子 様
花園小学校 鶴崎 千枝 様
網田小学校 宮本 園美 様
青海小学校 嶋崎 命子 様
不知火小学校 江上 和朗 様
豊川小学校 平賀 徳美 様
小野部田小学校 石原ひとみ 様
海東小学校 本田千鶴子 様

豊野小学校 河野 智幸 様

小中学校(荒尾玉名地区)

- 玉名中学校 高木 泰幸 様
玉名中学校 西崎 徹 様
玉陵中学校 岩野 留美 様
荒尾第三中学校 松野 和久 様
菊水小学校 有働 祐子 様
長洲中学校 松尾 伸子 様
三加和中学校 多田 小百合 様
平井小学校 武澤 美徳 様
有明小学校 山口 知子 様
中央小学校 萩尾 綾子 様
玉名町小学校 北野 裕人 様
滑石小学校 早田美枝子 様
梅林小学校 橋本 昌尚 様
小田小学校 植野さとみ 様
小天東小学校 島本 静香 様
菊水東小学校 高田 廣 様
南関第四小学校 土田安佐子 様
大野小学校 桑原真理子 様
山北小学校 江口沙由美 様

小中学校(山鹿地区)

- 山鹿中学校 春田 大祐 様
菊池中学校 峯 貴子 様
山鹿小学校 前田 智 様
三岳小学校 宮本 亜弓 様
稲田小学校 中嶋 薫 様
六郷小学校 前田 理恵 様
山内小学校 市原 康宏 様

小中学校(菊池地区)

- 菊池南中学校 大橋 久美 様
菊池南中学校 平野 寛 様
大津北中学校 大坪 真斗 様
合志中学校 平田 憲利 様
西合志中学校 坂井 弓恵 様
菊陽中学校 木下 亜希 様
武蔵ヶ丘中学校 坂田 和子 様
菊池北小学校 山本 葉月 様
花房小学校 松岡 祐次 様
大津東小学校 佐藤 勝也 様
美咲野小学校 山田 洋一 様
大津小学校 荒牧佳志子 様
泗水小学校 岩下 節代 様
旭志小学校 地原りつ子 様
菊陽南小学校 城ヶ峰由加 様
武蔵ヶ丘小学校 藤澤 聖史 様
菊陽西小学校 甲斐真由美 様
合志小学校 小西 彩加 様
合志南小学校 葛原 民代 様
南ヶ丘小学校 松岡 美香 様
西合志中央小学校 古堅 理沙 様
西合志東小学校 渡辺 雅代 様

小中学校(阿蘇地区)

- 阿蘇中学校 井芹 昌文 様
高森中学校 後藤 秀司 様
久木野中学校 寺田 亜紀 様
宮地小学校 岩下 佳代 様
阿蘇小学校 松本 政子 様
山田小学校 田嶋 壽美 様
高森中央小学校 今村 愛 様
白水小学校 佐伯 和伸 様
山西小学校 江藤 明子 様

小中学校(上益城地区)

- 山山中学校 兼瀬 光代 様
清和中学校 浅見 慎二 様
益城中学校 山本きみえ 様
七滝中央小学校 高宮佐久美 様
木倉小学校 大村 幸代 様
飯野小学校 佐藤 久美 様
益城中央小学校 森本真紀子 様
広安西小学校 小島 智美 様
白旗小学校 宮田 恵美 様
中島小学校 坂口 浩美 様
蘇陽南小学校 山下 憲司 様

小中学校(八代地区)

- 八代支援学校 緒方 由美 様
第一中学校 宮田 祐子 様
第三中学校 寺本亜希子 様
第六中学校 池田 邦子 様
日奈久中学校 坂田 賢司 様
千丁中学校 坂口 修一 様
泉中学校 澤村 淳子 様
代陽小学校 黒田 朝昭 様
植柳小学校 梅田 憲二 様
金剛小学校 山田 雅代 様
金剛小学校 田崎 賢治 様
八千把小学校 永野 祐樹 様
郡築小学校 平田 八宏 様
郡築小学校 澁谷 秀明 様
宮地小学校 辻 佳子 様
日奈久小学校 松本恵理子 様
麦島小学校 土谷 恵子 様
鏡西部小学校 陣内 敬貴 様
文政小学校 福嶋 恭子 様
千丁小学校 藏道 英美 様
東陽小学校 松田 晃二 様

小中学校(水俣芦北地区)

- 水俣第二中学校 濱田 亨 様
緑東中学校 竹下あゆみ 様
湯浦中学校 田中 淳 様
水俣第一小学校 山本 裕美 様
湯出小学校 藤崎 正邦 様
佐敷小学校 塩村 勝広 様
津奈木小学校 赤松 沙織 様

小中学校(人吉球磨地区)

- 第一中学校 唐津 敏 様
第二中学校 藤本 喜士 様
多良木中学校 西村 成之 様
錦中学校 大柿 知之 様
相良中学校 宮川 智之 様
球磨中学校 友尻 万里 様
人吉東小学校 池邊由利子 様
東間小学校 中村 英樹 様
西瀬小学校 須恵 明子 様
久米小学校 飽田紳一郎 様
錦西小学校 春木早知加 様
相良南小学校 永田あとり 様
万江小学校 大岩久美子 様
免田小学校 伊勢啓史朗 様

小中学校(天草地区)

- 本渡中学校 松本 祥司 様
稜南中学校 岸谷祐太郎 様
牛深中学校 山下 明朗 様
維和中学校 満重 優美 様
有明中学校 植嶋祥一郎 様
倉岳中学校 大坪 桃子 様

- 新和中学校 野島 順一 様
天草中学校 林田 晴美 様
本渡南小学校 森原 雅彦 様
本渡北小学校 長尾 優子 様
本町小学校 甲田 正 様
亀川小学校 田中 知子 様
牛深小学校 外濱 静子 様
牛深小学校 吉田 えり 様
登立小学校 満田 孝司 様
中南小学校 永野 秀樹 様
浦和小学校 村上 暁子 様
龍ヶ岳小学校 松尾 沙織 様
栖小小学校 小村 博美 様
五和小学校 渡邊 雅貴 様
志岐小学校 田尻 明子 様
河浦小学校 坂本 卓貞 様
高等学校・支援学校(県立) 康平 様
済ヶ養高等学校 福田 誠二 様
済ヶ養高等学校 田上 誠二 様
熊本高等学校 東 哲司 様
第一高等学校 松田 和樹 様
第二高等学校 南 尊典 様
熊本商業高等学校 森 和子 様
熊本工業高等学校 北口 美佳 様
熊本工業高等学校 早瀬 真也 様
熊本農業高等学校 坂本 孝 様
宇土高等学校 中元 義明 様
県立宇土中学校 米納 康志 様
松橋高等学校 坂本 愛 様
荒尾高等学校 坂下 智美 様
玉名高等学校 仲原 幸代 様
北稜高等学校 江島 智和 様
玉名工業高等学校 林 健太郎 様
南関高等学校 吉野幸栄子 様
鹿本商工高等学校 井上 嘉和 様
鹿本農業高等学校 島村 周子 様
菊池農業高等学校 柴田章太郎 様
大津高等学校 大岩 国浩 様
翔陽高等学校 廣田 紘介 様
翔陽高等学校 村上 裕樹 様
御船高等学校 豊永 祐裕 様
八代高等学校 浅川 泰一 様
八代東高等学校 儀保 信虎 様
八代工業高等学校 上村 美和 様
八代工業高等学校 石田 泰子 様
八代農業高等学校 有村 美恵 様
人吉高等学校 甲斐 千裕 様
球磨工業高等学校 宮原 雄翔 様
南稜高等学校 田中 裕子 様
天草高等学校 野津加奈子 様
芥明高等学校 園田恵梨子 様
天草工業高等学校 福田 哲大 様
芥洋高等学校 中村 裕幸 様
球磨商業高等学校 重松 憲明 様
熊本西高等学校 西郷 史朗 様
湧心館高等学校 小林 博 様
熊本北高等学校 大塚 一幸 様
東稜高等学校 藤永 友子 様
阿蘇中央高等学校 保田有美香 様
上天草高等学校 小幡 純子 様
矢部高等学校 村上 彰 様
水俣高等学校 永山 祐子 様
水俣高等学校 向田 和夫 様
盲学校 平生マスム 様
熊本聾学校 谷口 賢一 様
松橋支援学校 木下 義信 様

- 菊池支援学校 高野 美江 様
黒石原支援学校 宮里 志保 様
熊本支援学校 栗林 泰子 様
熊本支援学校 本田 程子 様
松橋西支援学校 鶴田 千恵 様
芦北支援学校 小川 香織 様
荒尾支援学校 中野 美和 様
荒尾支援学校 雪野 禎子 様
球磨支援学校 松野 研介 様
球磨支援学校 宮崎 桂子 様
ひのくに高等支援学校 山本 幸弘 様
必由館高等学校 本田 貴士 様

行政・教育委員会・他

- 学校人事課 山下真貴子 様
人権同和教育課 浦田 敬啓 様
社会教育課 鶴田 史子 様
県立教育センター 濱 寛明 様
玉名教育事務所 中川 英明 様
芦北教育事務所 中原るみ子 様
阿蘇青少年交流の家 一鬼 隆浩 様
熊本市教育委員会 清藤 誠也 様
高森町教育委員会 塀 昭博 様
碩台幼稚園 深川 直美 様

退職等

- 熊本市北区 亀井 裕子 様
熊本市東区 山下 雅代 様
菊池郡菊陽町 中村 尚充 様
玉名市 市原 家幸 様
熊本市西区 大野 敏子 様
菊池市 西口 攻次 様
熊本市北区 島本 薫子 様
熊本市南関町 鳥崎 寛男 様
球磨郡多良木町 児玉ちさ子 様
上天草市 橋本 辰雄 様
上益城郡嘉島町 都富ちか子 様
阿蘇市 竹原ナホ子 様
天草市 濱 満清 様
上益城郡甲佐町 赤星 眞照 様
熊本市南区 村上 春美 様
天草市 是枝知由紀 様
熊本市東区 岩崎 昭生 様
熊本市北区 寺本 雅博 様
八代市 辻 一雄 様
熊本市西区 西釜 裕子 様
宇土市 坂口 文 様
山鹿市 吉永 和代 様
福岡県みやま市 矢ヶ部美紀 様
八代市 簗田 正一 様
宇土市 永里 暁子 様
天草市 入部 一代 様
菊池郡大津町 橋本 敬伸 様
菊池郡大津町 古庄 三恵 様
宇城市 森川 公子 様
球磨郡相良村 那須 信行 様
熊本市北区 白木 國彦 様
天草市 平嶋 雅縁 様
熊本市北区 栃原真理子 様

